

誇りを持てる、実力を身につける。 自ら未来を拓く、こころざしを持つ。

確かな知識・技術を身につけ、心と体を磨く。

自ら将来や社会の未来を拓く、高いこころざしを胸に。

仲間と共に高め合う3年間はここにあります。

★「鍾駱」とは、優秀な人材を集め育てることを意味する本校の建学精神です。

校訓

心は広く豊かに
志は高く大きく
日々の努力を惜しまない

教育目標

日々の学習や部活動等に主体的に取り組むことで
自ら達成感を得るとともに、
他者との協働を尊ぶ人間性豊かな生徒を育成する。

生徒の育成像

資質豊かな生徒を集め、御殿場南高生としての誇りと、
将来、日本や世界のために貢献できる人物になるという志を持ち、
勉強や部活動に励み、自らを高めることのできる若者の育成を目指す。

心熱く、本気になれる三年間を～「未見の我」に出会うために



「入学前に想像もできなかったくらい充実した三年間でした。」卒業式を前にした三年生が話してくれた言葉です。その生徒は、私たちにたくさんの感謝の言葉をくれましたが、何より生徒自身が、自分の殻を破るべく文武両道に励み、学校行事や探究学習、資格取得にチャレンジしたからこそのことです。

高校の学びは、想像以上に広く、深いものです。それ以上に、皆さんの中に眠っている可能性はもっと広く、深い。未知なる可能性のことを「未見の我」と表されることがありますが、これは、幕末に活躍した吉田松陰が、「未だ、見たことのなかった自分を指しなさい。心は熱く、一生に一度くらい、本気でやってみなさい。必ず達成します。運命を造りなさい。」と話した言葉がもとになったといわれています。

御殿場南高校で、授業、部活動、学校行事、キャリア教育「Cプロジェクト」、SDGs探究学習等、多様な教育活動が用意されています。失敗しても大丈夫。皆さんは一人ではありません。必ずそこには共に支え合い、高め合う仲間たちがいて、一緒に乗り越えられます。失敗は挑戦した勲章です。恐れずに、一生に一度の高校生活を、心熱く、本気になって取り組んでみませんか？きっとその先には、社会のために役に立ちたいという「こころざし」と、その「こころざし」を達成するために、驚くほど強く立ち上がろうとする「未見の我」に出会えるはずです。

私たちと一緒に、皆さん一人ひとりの中にある、まだ見ぬ可能性を見つけていきましょう。

静岡県立御殿場南高等学校長 渡辺 洋介

最高の仲間と出会えました

私は、御殿場南高校での活動を通じ、仲間と共に大きな目標へ向かう醍醐味を学びました。鍾駱祭のクラス展示では、限られた時間の中で最高の空間を作ろうと全員で試行錯誤を繰り返しました。完成し、成功した時の高揚感と達成感は、自身の成長の糧となりました。また部活動では、部長を務める中で、困難に直面することもありましたが、部員たちの支えがあったからこそ部を作り上げることができ、ひとむきに努力し続けることができました。



ここで出会った最高の仲間との絆を糧に、今後も目標に向かって精一杯挑戦し続けていきます。

男子テニス部 3年 山崎 嘉人(御殿場西中)

どれも自分の成長につながることばかりでした

私は御殿場南高校での様々な経験を通して多くのことを学びました。一、二年生のときに学校が募集していた教員探究サークルやボランティア活動に参加しました。自分の興味のあるものを極めたり、新しい物事に出会えたりすることが御殿場南高校ならではのものだと思います。また、勉強が難しくなり苦労した時期もありましたが、二者面談で先生から具体的なアドバイスをいただいたり勉強が得意な友人のサポートにより乗り越えることが出来たと思います。御殿場南高校でなら、将来につながるきっかけが見つけれられると思います。



吹奏楽部 3年 加藤 菜七(富士岡中)